社会資本総合整備計画

小田原市における循環のみちの実現 事後評価

ぉだゎらし **小田原市**

平成28年3月22日

(参与)	江云貝平和日金浦田四 事後計画音				平成28年3月22				
計画の名称	1 小田原市における循環のみちの実現						_		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	小田原市						
計画の目標									
	を備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環								
集中豪雨	前の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、流	域が一体となって総合的な浸水対策を?	実施することにより、水害	に強い都市を作る	とともに、安心安	全な市民生活の確保	を図る。		
計画の成果目	標(定量的指標)								
①下水		加させる。							
	《道による都市浸水対策達成率を90.8% (H22) から91.3%								
定量的指標の定義及び算定式					指標の現況値及び	備考			
				当初現況値	中間目標値	最終目標値	Ст. ЩЛ		
@ T 1 14/1	1 off 1 26 77 de			(H22当初)	(H24末)	(H26末)			
	L理人口普及率	80.7%	81.8%	82. 5%					
	利用できる人口(人)/総人口(人)								
② 下水道に	こよる都市浸水対策達成率 『完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(ha)	90.8%	91.0%	91.3%					
(文//) 不	7元] 併外国債 (NA) / 侵小利泉を夫肥りへき国債 (NA)								
全体事業費	全体事業費 (A B C 153				業費の割合		4. 7%		
土件事未到	(A+B+C) 3,275 A	5, 125	C 100	C/ (A+	B+C	4. 7/0			
				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			•		

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期 事後評価(中間評価)の実施体制

事後評価(中間評価)の実施時期

「小田原市社会資本総合整備計画に関する評価実施要領」に基づき、下水道整備課及び企画政策課にて実施。

平成27年度 公表の方法

	対象事業	の進捗状	:況														
付対象 L 下z	事業 K道事業		I														
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H22	事業実 H23	施期間(H24	(年度) H25	H26	全体事業費 (百万円)	備考
域下水 1−1−1	道酒匂川 下水道	左岸処理 一般	区 小田原市	直接	_	汚水	新設	第六号汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 149km	小田原市						60. 2	
1-1-2	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	第二号汚水幹線枝線整備	φ 200 L=1.648km	小田原市						120. 3	
1-1-3	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	国府津第一汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 142km	小田原市						12. 8	
1-1-4	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	国府津第三汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 182km	小田原市						35. 2	
1-1-5	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	福第一汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 498km	小田原市						126. 2	
1-1-6	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	福第二汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 0km	小田原市						3. 7	
	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	福第三汚水幹線枝線整備 福第三汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 084km	小田原市						15. 6	
1-1-7	下水道	一般 一般		直接	_	汚水	新設	簡第三行小幹線校線整備 橘団地汚水幹線枝線整備	φ 200 L=1. 875km	小田原市						234. 5	
1-1-8			小田原市					第11-21処理分区主要な管渠整備	φ 200 L=0. 196km								
1-1-9	下水道	一般	小田原市	直接	-	汚水	新設		φ 200 L=0. 118km	小田原市						45. 8	
-1-10		一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	小八幡汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 041km	小田原市						8.9	
-1-11		一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	中里汚水幹線支線整備	φ 1350 L=0. 0km	小田原市						4.5	
-1-12	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	第19号汚水幹線整備	φ 200 L=0. 475km	小田原市		1				427. 2	
-1-13	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	第14処理分区主要な管渠整備		小田原市						138. 7	
-1-14		一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	左岸処理区管渠整備	管渠整備に伴う事業損失等調査 流量計2箇所	小田原市		1				6. 0	
-1-15	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	第四号・酒匂第三汚水幹線整備	管路調査 L=12km	小田原市						13. 3	
-1-16	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	改築	第15処理分区長寿命化	日 F日 D内 三	小田原市						83. 3	長寿命化支援
-1-17	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	改築	第15処理分区長寿命化	計画策定	小田原市		1				21.8	長寿命化支援
-1-18	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	改築	第15処理分区長寿命化	人孔蓋改築 301箇所	小田原市						92. 0	長寿命化支援
域下水 l-2-1	道酒匂川 下水道	右岸処理 一般	区 小田原市	直接	_	汚水	新設	曾比第一汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 211km	小田原市						55. 0	
1-2-2	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	東栢山汚水幹線枝線整備	φ 200 L=2. 319km	小田原市						418. 7	
1-2-3	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	第302-2処理分区主要な管渠整備	φ 200 L=0. 035km	小田原市						9. 2	
1-2-4	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水		第303-3処理分区主要な管渠整備	φ 200 L=0. 314km	小田原市						79. 3	
1-2-5	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	西栢山第一汚水幹線支線整備	φ 200 L=0. 094km	小田原市						14. 0	
1-2-6	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	右岸処理区管渠整備	管渠整備に伴う事業損失等調査							6. 2	
1-2-7	下水道	一般	小田原市	直接	_	汚水	新設	西栢山第一汚水幹線整備	流量計0箇所	小田原市						1. 5	
	域下水道		小山灰巾	旦1安		17/1	利取	四伯川另一行小种称金洲		小田原田						1. 5	
1-3-1	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	大蓮寺排水区 大蓮寺雨水幹線整備	φ 2400 L=0. 641km	小田原市						534. 4	
1-3-2	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	仙了川右岸排水区 清水新田雨水幹線支線整備	□600×600 L=0.310km	小田原市						63. 7	
1-3-3	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	多古排水区 多古第一雨水幹線支線整備	□600×600 U500×600 L=0.051km	小田原市						16. 5	
1-3-4	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	第18排水区主要な管渠整備	□1100×1100 U1100×1100 L=0.057km	小田原市						20. 4	
1-3-5	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	国府津第三排水区 国府津第三雨水幹線支線渠整備	□2000×1400 L=0.005km	小田原市						3. 1	
1-3-6	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	酒匂排水区 酒匂雨水幹線支線整備	□900×700 L=0.028km	小田原市						8. 1	
1-3-7	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	五ヶ村排水区 五ヶ村雨水幹線支線整備	□600×600 L=0.367km	小田原市						109. 9	
1-3-8	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	西成田排水区 西成田雨水幹線支線整備	□1200×1100 L=0.068km	小田原市						19. 1	
1-3-9	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	寺下排水区 寺下第一雨水幹線整備	U1400×1200 L=0.218km	小田原市						92. 9	
1-3-10	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	扇町排水区 扇町第一雨水幹線支線整備	□1000×1000 L=0.008km	小田原市						16. 6	
-3-11	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	板橋排水区 板橋第一雨水幹線支線整備	U600×600 L=0.0km	小田原市		1				12. 0	
-3-12	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	 大蓮寺・板橋排水区 大蓮寺第一雨水幹線整備	∐1200 × 900 L=0. 0km	小田原市						7. 9	
-3-13		一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	仙了川左岸排水区 栢山雨水幹線整備	∐2300×1600 L=0.306km	小田原市						106. 9	
1-3-14		一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	池田排水区 池田雨水幹線支線整備	∐1100×1100 L=0.084km	小田原市						24. 9	
1-3-15		一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	東町排水区 東町第一雨水幹線支線整備	□1000×1000 L=0.0km	小田原市						2. 3	
		一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	池上排水区 池上第一雨水幹線第一整備	□600×600 L=0.0km	小田原市						2. 3	
1-3-16					_			他工作小区 他工第一雨小軒棘第一登圃 国府津第四排水区 八ツ沢川雨水幹線支線整備	□700×700 L=0.108km	小田原市							
-3-18	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設		□1800×1500 L=0.046km							21. 5	
-3-19	下水道	一般	小田原市	直接	_	雨水	新設	風祭第三排水区 雨水幹線支線整備	1000 × 1000 L-0. 040km	小田原市						26. 2	

B 関連社会資本整備事業												
番号 事業 地域 交		業者 省略 要素となる事業名	事業内容 「対 「 市町村名	事業実施期間(年度)						備考		
種別 種別 対	間接	工種	23/10 3/3/17	(延長・面積等)		H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)	
							l	合計	l			
											/++iz.	
番号 一体的に実施すること	こより期待され	しる効果										備考
C 効果促准事業	C 効果促進事業											
東紫 柳城 六	乗品 事業 地域 交付 直接 _{東美老} 省略											
番号 種別 種別 対		工種 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)	
流域下水道酒匂川左岸処理区												
C-1-1 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	第六号汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 116km	小田原市						11.0	
C-1-2 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	国府津第三汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 138km	小田原市						11. 4	
C-1-4 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	橘団地汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 294km	小田原市						23. 2	
C-1-5 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	第11-21処理分区主要な管渠枝線整備	φ 200 L=0. 100km	小田原市						30. 5	
C-1-6 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	第14処理分区主要な管渠枝線整備	φ 200 L=0. 033m	小田原市						5. 0	
C-1-7 下水道 一般 小田	市直接	- 普及促進	普及促進	水洗化PR	小田原市						1.8	
流域下水道酒匂川右岸処理区												
C-2-1 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	曾比第一汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 011km	小田原市						2. 3	
C-2-2 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	東栢山汚水幹線枝線整備	φ 200 L=0. 395km	小田原市						43. 7	
C-2-3 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	第302-2処理分区主要な管渠枝線整備	φ 200 L=0. 068km	小田原市						5. 1	
C-2-4 下水道 一般 小田	市直接	- 新設	第303-3処理分区主要な管渠枝線整備	φ 200 L=0. 043km	小田原市						16. 9	
C-2-5 下水道 一般 小田	市直接	- 普及促進	普及促進	水洗化PR	小田原市						1.8	
	合計 152.7										152. 7	
番号 一体的に実施すること	こより期待され	この効果 こうしゅう										備考
C-1-1 基幹事業(A1-1-1)であ	The state of the s											
C-1-2 基幹事業(A1-1-4)であ												
C-1-3 基幹事業(A1-1-5)であ												
TT-1 4-7/4 (11 2 0) 4-0)	C-1-4 基幹事業(A1-1-8)である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。											
	C-1-5 基幹事業(Al-1-9)である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。											
24-1 b 1 23/2 2ml b 1 1 1 1 1 1 1	C-1-6 基幹事業 (A - - 3) である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。											
	C-1-7 流域下水道酒匂川左岸処理区の枝線整備と一体的にPRを行うことにより普及促進を図る。											
C-2-1 基幹事業(A1-2-1)である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。 C-2-2 基幹事業(A1-2-2)である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。												
C-2-3 基幹事業(A1-2-3)である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。												
C-2-9 基幹事業(A1-2-3) とめる行外官と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下外追の音及促進を図る。 C-2-4 基幹事業(A1-2-4) である汚水管と接続した単独管の整備を一体的に行うことにより、下水道の普及促進を図る。												
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。												
※交付対象事業については、で	るたけ個別路	7線ことに記載すること	0									

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

- ・汚水幹線・支線の整備を促進したことにより、下水道処理人口普及率が1.6%増加し、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全が図られた。・浸水被害箇所や未整備路線を整備することにより、都市浸水対策達成率が0.2%増加し、浸水被害の低減が図られた。

Ⅱ定量的指標の達成状況

最終目標値 82.50% 目標値と実績値 に差が出た要因 指標①下水道処 理人口普及率 最終実績値 82.30% 指標②下水道に よる都市浸水対 策達成率 最終宝徳値 91.30% 目標値と実績値 に差が出た要因 最終実績値 91.00% 最終目標値 目標値と実績値 に差が出た要因

最終実績値

汚水幹線整備を優先したため、面整備に遅れを生じたが、地域の要望を踏まえ、効果的な整備を行い、ほぼ目標達 成となった。

地元調整などにより不測の時間を要したため、事業に遅れを生じたが、地域の要望を踏まえ、効率的な整備を行い、ほぼ目標達成となった。

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

・汚水については、快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため、下水道の未普及地域の解消に向け、より効果的かつ効率的な整備を進め、投資効果の高い地区や路線を選定したなかで今後も事業を継続する。・雨水については、局所的な集中豪雨など、内水氾濫による浸水被害を軽減するため、浸水被害箇所や未整備路線の整備を今後も事業を継続する。











